

株式会社 **菅原組** 社報



# おかげさま



- ◎ 現場レポート  
北海道津軽海峡地区  
戸井釜谷増殖場造成工事
- ◎ 教育CSR活動  
社会人講話/函館市立五稜郭中学校  
インターンシップ/北海道函館工業高等学校
- ◎ 2025函館マラソン
- ◎ 社会貢献活動  
松前町立小島小学校 重機写生会  
大森浜環境美化活動  
南かやべ草刈り活動
- ◎ 健康情報「暑い夏は冷房病にもご注意を！」
- ◎ チャレンジセーフティラリー北海道2025





【工事名】

## 北海道津軽海峡地区 戸井釜谷増殖場造成工事



現場代理人 兼 監理技術者  
ひらの まさと  
**平野 聖人**

【工事場所】函館市釜谷地先

### 概要

函館市釜谷地先にキタムラサキウニを対象とした餌料藻場を造成する工事を行います。

### 工期

令和7年5月20日～  
令和7年12月30日まで

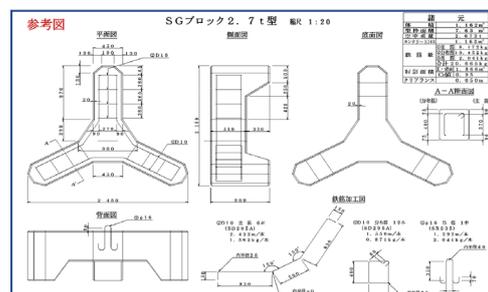
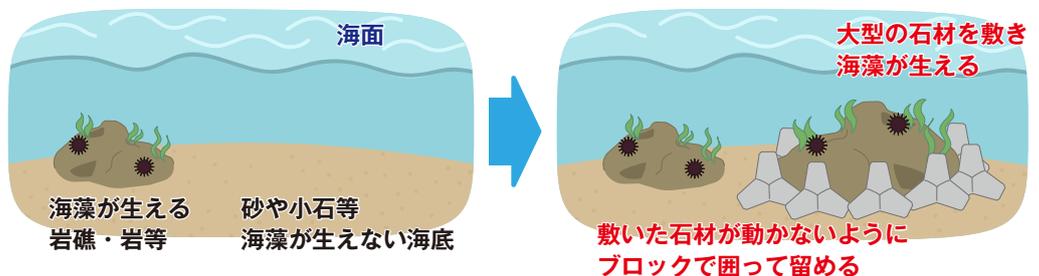
### 施工

(株)菅原組

### 増殖場造成工事の必要性

近年、温暖化により海水温が上昇し、それに伴い海藻が減少（磯焼け）しており、コンブやホンダワラなどの海藻を食べて育つウニの生育環境が悪化、漁獲量は減少しています。

今回の工事は北海道の日本海沿岸、津軽海峡、襟裳以西の太平洋沿岸に生育し、高級食材として人気がある“キタムラサキウニ”が育つための「海のごはん場」を人の手でつくる工事です。海底が泥や砂では海藻が根を張れないため人工的に海藻が育ちやすい環境（＝ウニが育ちやすい・実入りが良くなる環境）をつくり、漁獲量を増やして漁師さんの安定収入を図ります。



今回の工事では、2.7tの魚礁ブロック57個の製作・設置、人工藻場（じんこうもは）となる大割石をおよそ2,400㎡にわたって設置します。

◀製作・設置する魚礁ブロック

## ■ 工事工程



## ■ 挟まれ防止

今回の工事で使用するブロックは2.7tと比較的小さなブロックとなります。小さなブロックの時に特に気をつけなければならないのは、製作したブロックを転置する際の挟み込まれの事故です。クレーンで吊るす際に揺れを起こすので、**ボートフック**とよばれる棒を用いて、人の手がブロックとブロックの間に挟まれないようにしています。



## ■ 雨天対策

工事は天候に左右されやすく、工程管理が難しくなることがあります。常に天気予報を見ながら現場の作業を判断しますが、打設後、コンクリートが硬化する前に急に天候が変わり降雨になることもあります。そのような緊急時に備えてブルーシートで天端部を覆える準備をしています。



## ■ コンクリート受入検査

現場に搬入されたコンクリートが、設計図書や仕様書で定められた品質を満たしているかを確認するために行われます。特に、スランプ、空気量、温度、塩化物量は、コンクリートの施工性や耐久性に影響を与える重要な要素です。品質が低いコンクリートを使用すると、ひび割れや強度不足などのトラブルが発生する可能性があります。コンクリート受入検査を適切に行うことで、構造物の品質と安全性を確保することができます。

検査は生コンの状態と固まった後の状態で行います。

### 生コン検査



運ばれてきた生コンを検査用の型に詰める。



スランプ、空気量、温度、塩化物量が適正か確認します。

### 固まった後の検査



コンクリートが固まった後に行う強度検査用の型に詰める。



出来上がったサンプル。専用の機械で圧縮し、強度を確認します。



# 教育CSR活動

## 函館市立五稜郭中学校

6月24日(火) 13:00~14:30



### 社会人講話

五稜郭中学校の1,2年生に「社会人講話」を行いました。講師は当社を含め市内の企業全12社。1,2年生を12クラスに分けて様々な企業の話聞いてもらいました。当社は「建設業とは」「土木と建築の違い」「菅原組について」「何のために仕事をするか」などをスライドを使って分かりやすく説明しました。生徒たちは将来の仕事について真剣に話を聞いていました。

#### 生徒のコメント

- 自分の好きなことを探して、その好きなことを仕事にすると楽しいと知った。
- 「世界の海をつなぐ」と「作ったものが歴史に残る」という考えが素敵だと思った。
- 建設業がなければ安心して生活できないことを知った。

## 北海道函館工業高等学校

7月3日(木)~7月4日(金)

### インターンシップ

函館工業高校の環境土木科2年生2名がインターンシップに来ました。各現場で工事概要や点群データ、ドローンを使った現場管理、船舶の見学などを行い、年代の近い若手技術者からは雑談を交えながら和やかな雰囲気の中で、必要な資格や進路についての話がありました。



#### インターンシップ生のコメント

現場で実際の仕事をみせていただき、働くことへの実感が湧いてきました。まずは今の勉強をしっかりと頑張りたいと思います。

ドローンやコンクリート圧縮試験体験などを通して土木工事業の素晴らしさを改めて感じました。こんなに為になる経験をさせていただき本当に有難うございました。



### 東次長より

今回は現場見学をはじめとして、生コンの受入れ検査の立会、生コンの圧縮強度試験の立会、ドローンによる測量、杭ナビを用いた測量作業などを体験してもらいました。生徒の皆さんは非常に熱心に現場職員の話を聞き、積極的に質問する姿も見られ、将来の可能性を大いに感じる事ができました。

私自身も若い世代と接することで、仕事の基本や伝え方について改めて見つめ直す良い機会となりました。

今回の経験が、生徒の皆さんが今後進路を選択するうえで、少しでも役に立てば良いと思っております。

今後ともこのような機会を大切に、人材育成に貢献していければと考えております。

### 松田所長より

椴花華現場では、UAV(ドローン)による空中写真測量や、自動追尾型トータルステーション(TS)を使用した測量作業などを体験していただきました。

普段の授業ではなかなか触れることのない最新の測量機器に、初めは少し緊張した様子でしたが、すぐに操作にも慣れ、積極的に質問をしながら取り組む姿が印象的でした。

「現場で実際に使われている技術を見て、測量の進化に驚いた」「自動で追尾し端末1つで測量できる事に驚いた」といった感想もあり、短い時間ながら実りある体験となったようです。

今回の経験が、今後の進路選択や学びのモチベーションにつながっていけば幸いです。

# 2025函館マラソン 2025.6.29(日)

2025函館マラソンに菅原組から13名が参加しました(フル4名/ハーフ9名)

当日は「曇り時々晴」のまずまずの天候。皆この日に向けて取り組んできた成果をぶつけました。残念ながら全員完走とはなりませんでしたが、怪我なく楽しくみんなで走ることができました。沿道やテレビで応援いただいた皆さん有難うございました(^^)/



スタート前

怪我をしないよう  
念入りにストレッチ

皆でSマークをつくり  
記念撮影

円陣を組んで  
健闘を誓う



いざ出陣!!

## START



いつも軽快な  
工務部長

堂高さん  
初のフルマラソンを  
余裕で完走

声援に応えるも  
結構きつそうな  
大鷲さん



脚が痛くなって  
走れなくなる人が続出...

公言通り  
ハーフ1位なるか?

ゴール間近!  
お疲れ様でした!



迫りくる選手収容車

各関門を制限時間内にクリアしないと収容されます。  
※菅原組メンバーも数人連行されました...

## GOAL



走り終えても元気がいっぱい!  
まだ行けるんじゃない??



沢山のご声援ありがとうございました!!

## 参加者の声

**堂高** 菅原組グループ内 フルの部 1位  
初めてフルマラソンに挑戦してみました!ゴール後は去年の倍以上達成感を感じましたが、それと同時に2度とこの先フルは走りたくないと思いました(笑)  
来年も出ることがあればハーフで自己ベストを更新してチャンプ継続しようと思います!いつ何時誰の挑戦でもお待ちしております!!

**小藤** 今回50歳の記念に初フルマラソンに参加しました。ハーフと比べてアップダウンが激しく、20km位で脚が動かなくなりました。なんとか6時間ギリギリで完走できましたがめちゃくちゃきつかったです。社長を始めゴール前で出迎えていただいた皆さん有難うございました!来年はハーフに戻ります…。

**菅原 (健)** 菅原組グループ内 ハーフの部 1位  
2度目のハーフマラソンに参加し完走することができました。完走後はきつてもう来年は走りたくないと思う気持ちの反面、更なる達成感を得るため来年はフルマラソンに挑戦したいと思います!宣言しないと走らなそうなのでここに宣言いたします(笑)

**澤田** 完走出来た時の達成感はもちろんですが沿道で応援してくれる人達の声や仲間がいたのでとても気持ちよく走ることができました。運動不足解消できるかなって参加しましたが、毎年あるのであればまた是非参加させていただきます!

**富澤 (康)** 初参加にも関わらずぶっつけ本番での参加となりましたが、思ったより早いタイムで完走できたので満足です(笑) 来年はハーフの部で1位になります!

# 社会貢献活動



## 松前町立小島小学校 重機写生会 6月24日(火) 9:15~

松前の小島小学校で重機写生会を行いました。  
静浦作業所と小島西部作業所に協力いただき、菅原組タイヤショベルを描いてもらいました。大きなタイヤショベルに子供たちは驚いた様子でした(^^)皆上手に描けたかな？



## 大森浜環境美化活動

7月5日(土) 7:00~7:30

函館市主催の大森浜環境美化活動に参加しました。  
漂着物やポイ捨てゴミが散乱しているため、市民の海岸美化意識啓発を図ることを目的に毎年行っています。毎年多くの市民・団体が参加しており、当社も継続して参加しています。皆で手分けしてゴミ袋いっぱいゴミを拾いました(何でこんなものが・・・という大きなものまで)



## 南かやべ草刈り活動

7月5日(土) 9:00~12:00

南かやべ森と海の会主催の「昆布の森づくり栗の木公園草刈り事業」に参加しました。毎年継続して参加しており、今年は4名が参加しました。

草刈りをすることで人が森林に入りやすくなり、周りの雑草を刈ることにより木の成長を促す効果があります。南かやべ森と海の会会員の皆さんと一緒に生い茂った雑草を協力して刈りました。



## 出張てらこや IN 松前

6月28日(土)・29日(日)

昨年に続き今年も「出張てらこやIN松前」を開催しました。  
子供が地域で学ぶ場を提供する「函館てらこや」と共催して大学生たちに松前町や建設業について学ぶ機会を創出。松前町や渡島総合振興局、西部森林室の協力のもと、昆布養殖体験やウニ剥き体験、木育体験、工事現場見学を通じて地域や建設業の魅力を伝えました。  
1日目の夜には、てらこやの皆で調理した夕飯で副町長や松前原口地区の方、協力してくれた皆さんを交えておもてなし交流会を実施しました。  
2日目には松前町内の子供たちも一緒に参加する「出張てらこやIN松前」を開催。大学生たちと遊びを通して交流を図りました。最後に、てらこやスタッフが調理したラーメンにそれぞれ具材を盛り付け、皆で美味しくいただきました(^^)



### 竹内所長より

大学生を含め参加していただいた方が終始笑顔だったのが印象的でした。大学生たちも、楽しみながらも非常に意欲が高く自分も感化されるイベントとなりました。

### 石垣さんより

日曜のイベントの為、前日夜遅くまで学生たちが熱心に企画を準備する姿に感心しました。子供たちがイベント中に浮かべていた笑顔もこのうえなく眩しく、教育活動の重要性を実感しました。



# 暑い夏は冷房病にもご注意を!

8月に近づくにつれて暑い日が増えてきています。冷房をつけずに過ごすと熱中症の危険性が高まりますが、反対に冷房の効きすぎた部屋に長時間滞在していると「冷房病(クーラー病)」の危険性が高まります。

「冷房病」とは病気の名前ではなく、屋外・屋内の寒暖差や冷房で体が冷えて体温調節が上手くできなくなることによって起こる様々な症状の総称です。



## 症状

体温調節を司る自律神経が過剰に働き、疲労が蓄積することによりバランスが乱れ、様々な不調が現れます。



頭痛、腰痛、肩こり、体の冷え、食欲不振、便秘、体のだるさや疲労感、神経痛 など

冷房の影響が蓄積された8月中旬頃に症状が現れやすく、自律神経の乱れは元に戻すまでに時間がかかるため、秋頃まで不調が長引くこともあります。

## 対策

- 冷房の風向きを変えたり、使い方を見直す  
→風が直接当たらないように調整しましょう。
- ひざ掛けや上着、厚手の靴下で体を温める  
→特に女性や冷え性の人は温かくして過ごしましょう。
- 体を温める効果がある食材を食べる  
→スープなどの温かい食事を取りましょう。  
生姜やねぎなど、体を温める効果がある食材を摂取すると、内側から温めることができます。
- 軽い運動をする  
→屈伸運動や体操など行い、血流を良くすることで冷えを軽減できます。
- 湯船につかる  
→シャワーだけでなく湯船に浸かって体を温めることで血行促進、リラックス効果も期待できます。

## 冷房(エアコン)の使い方を見直そう



夏の快適な室温は25~28℃とされています。温度計で確認しながら自分に合う温度に設定しましょう。寒暖差を小さくするため、屋外・屋内の移動が多い場合は、「外気温マイナス3~4℃」をひとつの目安に設定するのがおすすめです。

## 除湿(ドライ)機能を上手く活用しよう!

除湿機能は水分を多く含んだ空気を吸い込み、冷やして水分を取り除いてから戻されるため、弱冷房の効果があります。

湿度が高くジメジメしている時や冷房を使う程ではない気温の時などに試してみてください。

また、消費電力が冷房より少ないため、電気代を抑えられます。



※除湿には主に「弱冷房除湿」と「再熱除湿」の2タイプがあり、どちらを搭載しているかはメーカーや商品によって異なります。今回紹介しているのは「弱冷房除湿」タイプです。

## 冷房の使い方や夏の過ごし方を見直し、熱中症も冷房病も予防しましょう。

参考 荒木脳外「冷房病(クーラー病)」/大塚製薬「冷房病にご用心!」  
ゆうメディカルクリニック「冷房病(クーラー病)」をご存じですか?  
DAIKIN「冷房と除湿はどちらがう?」  
<https://www.daikin.co.jp/school/class01/lesson04>



# チャレンジセーフティラリー 北海道2025

7月1日~10月31日(4ヶ月間)

令和7年7月1日~令和7年10月31日までの4ヶ月間にわたり毎年恒例のセーフティラリーを開催しています。

昨年は当社の参加23チーム中21チームが完走(無事故・無違反)でした。

今年は是非全チーム完走(完走率100%)を目指しましょう!



株式会社 菅原組 社報

# おかげさま

Vol.70 2025年7月号

発行・企画:株式会社 菅原組  
〒040-0076 北海道函館市浅野町4番16号  
TEL:0138-44-3710 FAX:0138-62-3710

デザイン・印刷:株式会社 エルシープリント  
〒040-0072 北海道函館市亀田町6番7号  
TEL・FAX:0138-40-6686

## 編集後記



今年の函館マラソンは、人生初のフルマラソンに挑戦しました！  
結果は…無念のリタイア。  
帰宅してから食べたラーメンと、子どもたちの「おつかれさま」の一言が、疲れた心と身体に沁みわたりました(^^)  
ありがとう函館マラソン、そしてさようなら42.195km (大鷲)



開港166周年記念  
函館港まつり

# ワッショイはこだて

菅原組グループ 8/3(日)【千代台・五稜郭コース】参加決定!!

開港166周年記念函館港まつり「ワッショイはこだて」の開催が決定しました！港づくりを仕事とする企業として〈函館の街を元気づけたい〉〈函館港まつりを盛り上げたい〉〈地域貢献活動の一環として参加したい〉〈多くの学生に参加してもらい地元へ愛着を持ってもらいたい〉〈いか踊りに参加してくれる方々と一緒に楽しみたい〉との思いから菅原組グループは函館港まつり「ワッショイはこだて」に参加しています。

今年も8月3日(日)ワッショイはこだて【千代台・五稜郭コース】に参加致します。今年菅原組グループの参加予定人数は過去最多の600名の予定です！皆でいか踊りを踊って大いに盛り上がりましょう!!

※集合時間・場所・Tシャツ配布方法などは同封の案内文をご覧ください。



参加予定人数: 600名

## はこだてマジックアワー商店街 in 菅原組

開催日: 7月1日(火) 15:30~19:00

7月のマジックアワーは13店舗が集まりました。毎月どの店舗が出店するか楽しみにしている方も増えています。来月は子供たちの夏休み期間中の開催です。お楽しみに！



次回は 令和7年8月5日(火) 15:30~19:00 開催予定です ● 場所: 菅原組本社駐車場(浅野町4-16) ※車は空いているスペースにお停めください

お楽しみに

8月3日(日)の港まつりに参加頂いた方限定特典あり!!

8月5日(火)マジックアワー当日に港まつりの菅原組グループのTシャツでお越しいただいた方に商品券(100円×5枚)をプレゼント!!

注) お釣りは出ません/現金との換金不可/8月5日(火)当日のみ使用可能

